

総務産業建設

問 愛媛県市町総合事務組合の構成団体から大洲市が脱退することを受けて、一切の財産が組合に帰属することになるが、財産とはどういったものか。

答 大洲市の住民が交通災害共済に加入した際の掛け金である。

文教厚生

職員の工夫が感じられる 歴史民俗資料室が完成



問 松前総合文化センター3階に歴史民俗資料室が完成したが、外国語学習室等を廃止したことの影響は。

答 外国語学習室等の定期利用もなく、利用率は低かった。他の部屋で対応できており、町民にご不便をかけてはいないと考えている。

問 今後の維持管理や盗難・毀損の対応は。

答 なるべく経費のかからない方法で企画展示等の実施や、維持管理をしていきたい。貴重な物もあるため、指定管理者に管理を依頼し、監視カメラを設置して監視体制をとっている。

意見 歴史民俗資料室の開設を広く町民に周知してほしい。

松前町児童館の 指定管理者が決定

問 指定管理料が5年間で約200万円増えており、主な要因を人件費の見直しとしているが。

答 町の会計年度任用職員の金額を基準に再計算したことで、人件費が増えたが人数は増えていない。また、この5年間は、北公民館の耐震改修工事で、事業ができていない期間があり、人件費と事業費等の運営費を総合的に比較した結果である。

問 選定にあたり、安全対策と環境対策の評価が低い。

答 多くの住民の出入りがある北公民館の中で事業を実施していることから、できる限りの安全対策を講じるよう、今後も十分に検討していきたい。



現場視察

定例会初日、現場視察で、

○江川住宅（3・4棟）

外壁改修工事地

・第8分団消防詰所建設地

・舗装長寿命化修繕予定地

（北黒田）

を訪ね、担当者から説明を受けました。



1億2030万円